

平成27年度第2回 区政モニター会議 会議録（要旨）

平成27年7月6日（月）

（夜の部）午後6時30分～午後8時30分

区役所別館6階A会議室

- 1 広報課長あいさつ
- 2 テーマ 「中央区の観光施策について」 概要説明 商工観光課長
 - (1) 中央区観光拠点（仮称）の整備
 - (2) 中央区映像情報まとめサイトの試行
 - (3) アンテナショップスタンプラリーの実施
 - (4) 観光施策全般について

1 中央区観光拠点（仮称）の整備

観光情報の提供を基本としつつ、子どもから大人まで幅広い年齢層の来街者が集う、本区のにぎわいに寄与する施設の整備を行っています。区のこうした取り組みについて、ご意見をお聞かせください。

意見 中央区の魅力を集めた場としてほしい。例えば極端な話、100個の魅力を集めて、おのおの1個ずつでブースをつくるなど、魅力を高める展示のあり方を検討してほしい。また情報提供のあり方も、歌舞伎なら歌舞伎、着物なら着物とテーマごとに案内地図をつくるなど、工夫してほしい。

意見 区内の観光資源は点々としていて、回りづらい面があるので、この施設でそれらを集約する形で紹介するものにしてほしい。また特に外国人向けに日本及び東京の魅力も伝える工夫を取り入れてほしい。

意見 当初はオリンピックに向けての取り組みという位置づけでかまわないが、オリンピック後のことも考え、この施設に何が必要とされているか、どういう企画が受け入れられるかも試行錯誤しながら見出してほしい。

意見 こういう箱ものをつくって、ここに来なければ情報を得られないとする発想自体が古過ぎます。今やスマホで簡単に情報を得られる時代で、わざわざ京橋まで情報を得るために人々が来るとは思えない。

意見 外国人向けの情報発信をするのであれば、小さなインフォメーションセンターが外国人が行きそうなところがあれば便利です。インフォメーションセンターをアンテナショップに配置してはどうか。

商工観光課長（以下、「課長」という。） 確かにここに来なければ情報が得られないというのはおかしいというのは十分承知している。その点も含め、この施設のあり方、運営方針を検討している。また案内所も現在、民間事業者のものが幾つかあるが、日本橋、銀座にももう1カ所ずつほしいとっていて、

現在、地元の協力を得ながら検討している。また各案内所の情報の統一性をどう図るかもあわせて検討中である。

質問 京橋に、なぜこの施設をつくるのか。

課長 街区の中の再開発になり区が持っていた土地の分を取得したものです。中央通りに面したところに取得できたのでにぎわいづくりの拠点としたい。何とか工夫して、銀座と日本橋の回遊性を高めるために使いたいと考えている。

質問 この建物の収支見通しは立っているか。

課長 賃料も決まっていないので、まだ立っていない。賃料については、土地代・建物の建築費等を回収するように設定するが、そこにテナントの公共性に応じた減額をすることになる。正式な決定には議会の承認が必要なため、賃料決定にはまだ時間がかかる。

2 中央区映像情報まとめサイトの試行

本区は東京の中央に位置し、最先端のウォーターフロントから下町情緒あふれる街並みを含む地理的・景観的魅力と、江戸開府以来の文化・商業・情報の中心である歴史的・文化的魅力を有しています。そこで、本区の魅力を活用した映像の情報を世界に向けて発信し、フィルム・ツーリズム（ロケ地巡り）やフィルム・コミッション（撮影支援）を見据えた活動の基礎データ収集を目的としたウェブサイトを試行的に開設しています。今後、本格実施していくにあたり、この事業の方向性等についてご意見をお聞かせください。

意見 現在のところ、文字や静止画の情報が多いが、やはり動画を充実させないと、魅力的なサイトにならない。今はスマホで気軽に動画が撮れる時代なので、市民が持っているこれら動画情報をいかに引き出すかがポイントだろう。

意見 今のサイトは、外国人向けなのか、日本人向けなのか、今ひとつ、ターゲットがはっきりしない。

意見 外国人にも日本のテレビドラマをよく見ている人は多い。このサイトも外国人視聴者を意識したほうがいい。

意見 外国人も視聴者として考えるなら、外国語表記も必要だ。

意見 ロケ地紹介のサイトは既にいろいろあるので、区として、あまり注力しなくてもいいのかなと思う。

意見 プロの方にも使えるサイトにしたいとのことだが、それにしては内容が素人すぎる。中央区と全く関係がない場所を写したものもある。中央区の宣伝になっていない。やるならお金をかけるところはお金をかけて、プロ向けと素人投稿のものと分けて運営したほうがいい。

意見 フィルム・コミッションやツーリズムを、今さら、東京でやる必要があるのかなと思う。

意見 サイトよりマップにしてホテル等に置いたほうが、外国人には伝わりやす

いのではないか。

3 アンテナショップスタンプラリーの実施

本区に多数あるアンテナショップの魅力を知ってもらうとともに、区内の回遊性を高め、にぎわいを創出するため、スタンプラリーを実施しています。今後は、本区を訪れる多数の外国人を視野に入れた取り組みなど、さらなる連携が必要であると考えますが、ご意見をお聞かせください。

意見 参加者を増やすため、また参加者の利便性を高めるため、日本橋地域を中心に民間が行っている無料バスの情報もチラシなどに載せたほうがいい。

意見 アンテナショップ巡りは、実際問題、外国人観光客や都外からの観光客は、それほど回っていない。となると、主な対象者は都内在住者になるので、スタンプラリーも、あまり気負わずにできる形、例えば半日程度で回れるような企画にしたほうがいいのではないか。

意見 現在の区内のアンテナショップの場所がばらばらなど、アンテナショップ巡りをするには中途半端な状態なので、いっそのこと、日本全国47都道府県が1つのところに集まるなど、徹底した取り組みも検討してほしい。

意見 アンテナショップの展示内容を、その自治体と区で一緒に考え、両者の観光客誘致が成功する形にしたほうがいい。

意見 短期滞在の外国人観光客には、現在のスタンプラリーの方式はあまり向いていない。もう少し気軽に参加でき、景品も何か地方の特産物をその場で食べられるとか、体験型のものにすればいい。

意見 そもそも外国人観光客を取り込むため、アンテナショップを利用するのは無理があると思うので、アンテナショップに区の観光案内所を併設させてもらえばいいかなと思う。

意見 昔からやってきたことなのに、区として、なぜ今さら議題にするのかが疑問です。2週間で2,000人程度しか集まらないイベントであればやめた方がいいのではないか。

4 観光施策全般について

2020年のオリンピック・パラリンピックに向け、中央区の観光を振興させるため、このほかにもご意見があればお聞かせください。

意見 都にも中央区の考えを訴え、協力を要請するなどしてほしい。

課長 区だけでできる事業ばかりではないので、都とも連携していきたい。

意見 現在、江戸バスの最終便は18時56分だが、これは早過ぎる。もう少し遅くまで（20時ぐらいまで）運行すれば、来訪者の利便性も高まる。

意見 都会ならではの魅力ということで、夜景の美しさをPRすればいい。

意見 区内で行われている祭りを目玉にしてはどうか。例えば神田明神のお祭りの神輿の担ぎ手などを参加型のイベントにすれば、外国人は喜んで参加するだろう。

意見 地元のお祭りは本来、地元の人のためにやるものです。見物ならかまわないが、観光客を参加させるのはトラブルの原因となるので得にならない。

意見 区を訪れた外国人の方を助けたり、気軽に挨拶ができるようにするためにも、区民向けの英会話教室を無料または格安で開講してほしい。

意見 道に迷っている外国人を助けるなど、区民全体のボランティア精神の向上の見地からも、英会話教室はぜひ実施してほしい。

意見 単に道を教えるだけではなく、中央区や東京、日本の魅力を伝えられるようになるなど、もっと積極的に外国人観光客とかかわりを持って、オリンピックを機会に自分の世界を広げられるような英会話教室やボランティアの組織づくりをしてほしい。

意見 東京都のボランティアだけではなく、区には、地元住民を活用したボランティア活動も検討していただきたい。

課長 都とは別の視点からボランティアの育成・活用を考えていきたい。例えば観光検定合格者による「特派員」活動、文化・国際交流振興協会のまち歩きガイド等、既存の活動体制の充実を図っていくとともに、区民の方々が、困っている外国人に声がけをするなどの運動の展開を図ってきたい。

意見 「食のテーマパーク」をつくるのとアンテナショップスタンプラリーをするのであれば、例えば築地市場跡地に、仮設の大きなテント小屋をつくり、そこで全国のB級グルメを集めた「食のテーマパーク」とし、地方芸能を行いオリンピックに向けて地方を参戦させることを考えていただけたらいいと思う。

意見 現在作製されている外国人向け観光案内パンフレットには誤訳が多い。正確性を重んじてほしい。

意見 皆さん、前向きに観光のことを考えていますが、費用対効果が少ない事業ですのであんまり中央区が首を突っ込むことはないのかなと思います。

意見 日本橋で飲食店をやっているが、外国人観光客は日本橋地域をただ通り過ぎるだけです。また、たまに来店者が来てもトイレを借りるだけとか、マナーの悪い外国人観光客が多くて閉口している。外国人観光客向けに日本式のマナーについて啓もうするパンフレットを作成してほしい。

意見 日常生活の中に国内外の観光客が押し寄せ、いろいろと迷惑している面がある。例えば観光協会のまち歩きツアーの参加者が道いっぱいに広がり、他の歩行者の迷惑をかけている。それに観光地化しようと、いろいろ目玉を打ち出している民間事業者もいるが、中にはでたらめなものもある。これでは、観光施策とは結局、人を集め、お金を落とさせることだけのような気がする。また再開発のため、地上げ屋が横行して、住民同士の絆が破壊された地域も

ある。これ以上、観光や再開発に力を入れるのは住民としては大いに疑問だ。

課長

外国人観光客についてはマナーの問題も含めて問題になっているのは事実です。人が来てくれればいいという進め方が本当にいいのかという部分は課題と認識していますが、一方で、広くビジネスチャンスをつかみたいという方もいらっしゃいますし、相反する部分があるというのは十分承知している中で、これをどうクリアしていくのかが行政に期待されていることだと改めて認識させていただいた。貴重なご意見をいただきましたので参考として検討していきたい。

— 了 —